



2018年3月 南アフリカ新聞第8号

SABONA

=サボナ(こんにちは) 鈴木 壮太



眠たそうなメスライオン



獲物に狙いを定める時の本気表情(メス)



きつね!?



ワイルドドッグ

いよいよ3月になりました。日本では学年末ということで、今年度の振り返りと、来年度に向けての準備をする時期ですね。そして私が初めて担任した学年(当時2年生)がもう卒業すると思うと、感慨深いです。卒業生の晴れ姿が見たかったです。素敵な卒業式になることでしょう。

そして今回は、南アにあるクルーガー国立公園(Kruger National Park)で出会った動物たちを紹介します。野生の動物をたくさん見るのをとても楽しみにしていたので、やっと行くことができ嬉しく思います。

こっちを見るオスライオン。ふさふさ。成長したオスは体が大きく、力は強いですが速く走ることはできません。そのため狩りはメスがします。オスはいつもゆっくり休んでいるように見えても、敵から家族を守るために必死なのです。



一番会いたかったサイ。
(朝日を浴びながら寝ていた。)



近い!



ゾウのファミリー。水を飲むときは鼻から水を吸って、口にもっていきます。



急に動物が飛び出してくるので注意しましょう!



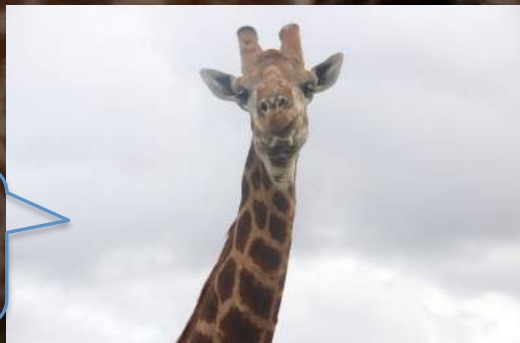
バッファロー



真っ青な鳥



よく見るインパラの群れ



キリン。車から見上げたときに見せたこの表情がお気に入りです。



みんな同じ方を向いています。ライオンが近くにいるため、警戒しています。

このように、アフリカには多くの野生動物が暮らしています。力強く、そして生き生きとした動物たちを見て、私もたくましくなりたいと思いました。